



一般社団法人
日本善行会

〒100-0006
東京都千代田区有楽町
2-10-1 東京交通会館内
TEL (03) 3212-6996
FAX (03) 3212-6998
URL: http://www.zenkoukai.or.jp
メール: info@zenkoukai.or.jp

毎月1日発行
編集発行人 相澤 克也

善行は、社会を
照らすともしび。

未来の希望は今日から

一般社団法人日本善行会

副会長 高田 修



昭和十二年に小さな善

行活動による道徳を重
んじる日本の精神が今
日の発展と繁栄につな
がり世界の大国と肩を
並べる国になりました。

平和で自由な恵まれた
環境に生きる私たちは
何を求め何を行うべき
かの大事な選択を求め
られています。

「情けは人の為ならず」
日本には素晴らしいこ
とわざがあります。

人の為に尽くすこと
はやがて自分や家族に
帰ってくることを教え
ていきます。

安心して生活できるの
は日常生活において地
域社会や他人への思い
やりの隠れた奉仕活動
があるからです。

私の住む東京都板橋区
内に流れる石神井川沿
いには素晴らしい桜並

木があります。四月にな
ると春を告げるとばか
り満開の花が咲き誇り
地域の人だけではなく
遠くから訪れる人々で
静かな街が賑やかにな
り商店街も大変忙しく
活気がでてきます。しか
しその桜の開花の前に
地元の有志の人たちが
毎年川沿いのフェンス
をきれいに水洗いをし
て清掃しています。写真
を撮る人の衣類が汚れ
ないようにとの配慮か
らです。物言わぬ桜の
木が冬の厳しさに耐え
人々に喜びや楽しさを
与えてくれることを地
域の人たちは大切にし
ています。

やがて桜の宴の後に
は残置物がありその清
掃を誰も気づきません。
花が散り側道いっぱい
に花びらが道を覆いつ
くしています。
見えない人々による活
動が地域を守っている
のです。

文明の発展とともに便
利な社会になる反面、不
便なことが起こります。
何事もプラスとマイナ
スの事象がある事を考
えれば必ずしも便利を
追求するのが正しいと
はなりません。

自然を愛し人間の道徳
心すなわち善行を行う
心を培い実行すること
から始まります。今、日
本は少子高齢化が進ん
でいます。

未来を担う子供たちが
少ない現在大切な子供
たちに何を教え何を残
すのか戦前戦後苦勞し
た高齢者に感謝の心を
どう表すのか、また教え
を受け継ぐものは何か
を考えなければならま
せん。

人生は加齢と共に孤独
になり人の助けを求め
ています。人々から優し
い声かけや少しの親切
が大きな励みになりま
す。高齢者の方々は人の
情けを受け生きていて
よかったと嬉しく感じ
るものです。

日本善行会は多くの善
行者によって成り立っ
ております。

本年創立八十周年を迎
え私たちは先人のこれ
までの活動に感謝し、こ
れからの未来に向かい
初心にかえり善行活動
を進めて参ります。

善行会の皆様には地域
の要職につかれ様々な
活動をされていると思
います。

ボランティアの役員と
雖も会の目的の活動充
実は先ず会員の模範と
なるよう努力をし信頼
される役員でありたい
ものです。

それには何かとご苦勞
が多いものですが、思い
やりと協調の精神で善
行の活動を広め明るい
未来に向けた取り組み
をして参りたいと思
います。

歴史は私たち一人ひと
り築いていくものです。
これから九〇年・一〇〇
年、に希望を託し足跡を
刻んで行きたいと思
います。

皆さまのご支援に心か
ら感謝申し上げます。

皆様のご支援に心か
ら感謝申し上げます。

皆様のご支援に心か
ら感謝申し上げます。

皆様のご支援に心か
ら感謝申し上げます。

平成 29 年度収支予算書

平成 29 年 3 月 21 日に平成 28 年度第 4 回理事会を開催し、
平成 29 年度収支予算並びに事業計画は下記の通り審議承認されました。
(単位：円)

科目	予算額	科目	予算額
I. 事業活動収支の部		II. 投資活動収支の部	
1. 事業活動収入		1. 投資活動収入	
①会費収入	22,800,000	特定資産取崩収入	0
②寄付金品等収入	4,370,000	事業引当金預金取崩収入	0
③雑収入	1,520,000	投資活動収入計	0
事業活動収入計	28,690,000	2. 投資活動支出	
2. 事業活動支出		特定資産取得支出	0
①事業費支出	26,335,000	投資活動支出計	0
表彰事業費	15,500,000	投資活動収支差額	0
善行活動推進事業費	6,485,000	III. 予備費支出	
広報啓発事業費	4,350,000	当期収支差額	△14,175,000
②管理費支出	16,530,000	前期繰越収支差額	144,581,788
事業活動支出計	42,865,000	次期繰越収支差額	130,406,788
事業活動収支差額	△14,175,000		

**熊本地震から
早いもので一年
日本善行会宇土支部
支部長 山下八郎**

熊本地震からやがて一
年、善行会本部を通して
全国支部から届いた支援
の心、義捐金に厚く御礼
申し上げます。心の絆で
寄せられた義捐金は、被
災(全壊・半壊)された
会員へ届けられ、さらに
善意を形として伝えよう
と車椅子を宇土市へ二十
台、熊本日新聞社善意
銀行を通じて県下十一の
県立高校と支援学校十五
校、二つの社会福祉施設
に計三十台が届けられま
した。家屋が全・半壊さ
れた方々は、余震の不安
で避難所暮らしや車中泊、
親戚の家に身を寄せて
数ヶ月、現在は仮設住宅
やアパートで苦難を乗
り越えようと頑張っ
ておられます。しかし、一
年が経ち家屋の解体と
新築、修復等、特に高
齢の方々には多くの課
題や難題があるのも実
情です。過去に阪神淡
路、東日本大震災と類を
見ない大地震、いつどこ
で起こるか分からない
地震、教訓の言葉が「対
岸の火事」と風化するこ
と無く、常に地震や災害
に備える、心構が重要と
感じた一年でした。最後
になりましたが、会員一
同、全国の善意の心に感
謝し、さらに明るく住み
やすい社会環境づくりに
努めてまいります。

創立八十周年記念式典及び祝賀会ご案内

本会創立八十周年に当り左記により記
念式典及び祝賀会を開催することになり
ました。
つきましては皆様のご参加をお待ちし
ておりますので、ご希望の方は本会事務
局までご連絡ください。
尚、日本善行会の各支部会員の方々につ
きましては、それぞれの支部にお申し込
み下さいますようお願い申し上げます。

創立八十周年記念式典及び祝賀会

- 開催日 平成二十九年六月二十七日(火)
- 式典及び祝賀会 総会終了後
- 開催場所 グランドヒル市ヶ谷
- 会費 五、〇〇〇円(祝賀会参加費)

ホテル グランドヒル市ヶ谷 案内図

右折進入の場合は
後続車及び対向車に
十分ご注意ください

市ヶ谷駅より3分
●JR総武線
●東京メトロ有楽町線
●東京メトロ南北線
●都営地下鉄新宿線

市ヶ谷駅より7分
●JR中央線
●東京メトロ丸の内線
●東京メトロ南北線

・お荷物は東館1階クロークでお預かり致しております。
・駐車場は地下1・2階にございますが、
満車になる場合もありますのでご承知お下さい。

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町4-1
☎(03)3268-0111 (代表)

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。会員会費と個人・企業・地方公共団体からの賛助金により運営されております。広く会員を募集しております。